

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
1	一般	2	1	1	411地方分権と市民参加の推進	総務事務に要する経費	総務課			①市の保有する情報の開示請求など情報公開・個人情報保護に関する事務、行政不服審査法に基づく事務等を行うとともに、各種分担金の支出などを行う。 ②市の保有する情報が、積極的に提供するもの・しないもの・保護するものいずれに該当するか適切な判断が求められる。	13,554	13,333	6精査・検証	①情報公開及び個人情報保護制度の考え方は現状のままとし、公開の方法や請求方法などについて検証する必要があるため。 ②行政不服審査法改正から1年が経過し、手続上の問題点や審理員手続の整理などを行う。	13,696
2	一般	2	1	1	411地方分権と市民参加の推進	訴訟関係事務に要する経費	総務課			①係争中の事件について、市の主張を法廷で行う。また、法律相談について、顧問弁護士に法的な観点からの助言を受け、適正な市政運営を行う。 ②出来る限り訴訟への移行とならないよう、より正確かつ丁寧な事務を執り行えるよう助言等のサポート体制が求められる。	1,579	1,577	6精査・検証	①相談内容のポイントを整理し、適切な時期に法律相談ができるよう検証する必要があるため。 ②さらにタイムリーな法律相談の手法等を検証する。	921
3	一般	2	1	4	412効率的で健全な行財政運営の推進	文書管理に要する経費	総務課			①適正文書管理を行う。また、条例、規則等を速やかに例規検索システム等へ掲載する。 ②規則改正等の作業に多くの時間を要している状況がある。	71,226	72,080	6精査・検証	①例規集システムの活用方法等を検証する必要があるため。 ②例規集システムの活用方法を庁内に周知し、法制執務に関する作業効率を高める。	75,260
4	一般	2	5	1	412効率的で健全な行財政運営の推進	統計事務に要する経費	総務課			①関係機関から必要なデータを収集し、統計かまがやを市のホームページ等で公表する。 ②市の現状やこれからの動きがより把握しやすい統計情報の提供が求められる。	1,436	1,216	6精査・検証	①必要性の高い統計情報をより利用しやすい形で提供する必要があるため。 ②市民や関係機関が利用しやすい統計データの提供手法等を引き続き検討していく。	1,226
5	一般	2	5	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	諸統計調査事務に要する経費	総務課			①国勢調査など国の基幹統計調査等を実施する。 ②統計調査員の高齢化により、調査員が減少するなど調査環境が年々厳しくなっている。	44,799	3,162	6精査・検証	①登録調査員数が減少しており、引き続き調査員確保が必要であるため。 ②平成27年国勢調査の調査員を中心に、継続的に統計調査業務ができる新たな調査員を確保する。	2,217
6	一般	13	2	5	412効率的で健全な行財政運営の推進	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金積立に要する経費	総務課			①国から交付される特定防衛施設周辺整備調整交付金を基金として管理する。 ②基金の運用の仕方など、国(防衛省)等の方針転換により急な対応を求められることがある。	40,698	51,910	6精査・検証	①基金を充当する事業(予防接種事業)の内容等について検証する必要があるため。 ②北関東防衛局の担当職員と密に連絡をとり、情勢の変化にすぐに対応できるようにする。	59,004
7	一般	2	1	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	人事管理に要する経費	総務課			①採用・昇任試験の実施の他、人員の相談・管理・フォロー等に関する事務を行う。 ②戦略的な採用試験を実施していく必要がある。	25,838	39,224	6精査・検証	①戦略的な採用試験を実施するため、試験方法の変更等を行ったが、質の高い人材を継続的に採用していくためには、さらなる検証・改善が必要のため。 ②引き続き戦略的な採用試験の検証・実施、また、定員の適正管理のため再任用制度の検証を行う。	36,063
8	一般	2	1	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	職員研修に要する経費	総務課	○		①人材育成基本方針に基づき、人材育成のため全職員に対して、それぞれに求められる各種研修を実施し、職員の能力開発を実現する。 ②改定した人材育成基本方針に基づいた研修計画の見直しとその計画を実施していく必要がある。	2,789	3,384	7拡充	①人材育成基本方針に基づき職員が必要な能力を身につけるため、研修・能力開発を実施する必要があるため。 ②人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、研修計画の見直しとその計画の実施を行う。研修・能力開発部分で、新たな研修メニューを実施していく。	3,464

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
9	一般	2	1	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	福利厚生に要する経費	総務課			①職員の健康相談・定期健診等の実施の他、人間ドックや 部活動の助成、食堂施設の検討など、福利厚生に関する事 務を行う。 ②職員の健康相談・定期健診・人間ドックの受診率向上・地 下食堂及び屋上喫茶室の見直しを行う。	5,238	5,604	7拡充	①定期健診・人間ドック等の受診率は27年度の93.4%に対 して28年度は93.2%となったが、引き続き受診率の向上を図 る必要があるため。 また、地下食堂については、「庁舎執務スペース改善の観 点」と「職員福利厚生の観点」を踏まえ、見直しを行う必要が あるため。 ②職員の健康相談・定期健診・人間ドックの受診をより促進 することで心身の健康保持増進を図る。 また、地下食堂の見直しを実現する。	7,357
10	一般	2	1	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	給与管理に要する経費	総務課			①職員の給与・手当・共済費の計算・支出・管理・調査・適正 化に関する事務を行う。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状 況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を図る。	2,263	2,244	6精査・検 証	①システムを利用することで給与等の事務処理は迅速に行 えており、今後も引き続き事務効率の向上及び人件費の適 正化を図る必要があるため。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状 況・近隣市の状況を勘案した給与の適正化を行う。	2,324
11	一般	2	1	10	412効率的で健全な 行財政運営の推進	情報推進に要する経費	総務課			①庁内行政事務処理において、情報システム及び情報通信 システムを利活用することにより、事務の効率化・高度化、 情報の共有化を行う。 ②システムのライフサイクルの適正実施と社会情勢の変化 に対応した安定した稼働を保持することが課題。	48,860	43,618	6精査・検 証	①行政事務を行う上で、情報システム及び情報通信ネット ワーク等ICTの利活用は必要不可欠であり、随時検証が必 要である。 ②情報セキュリティ強化対策として、仮想環境にあるウイル ス対策ソフト管理サーバをリプレースする。	86,125
12	一般	2	1	10	412効率的で健全な 行財政運営の推進	オンライン業務に要する経費	総務課			①住民情報関連業務、地方税業務、国民健康保険事務等 のセンシティブ情報を取扱う基幹系業務について、事務の効 率化と市民サービスの向上のためシステムの安定稼働を図 る。 ②基幹系業務システム等に係るサービス水準の維持・向上 と安定稼働が課題。	10,035	14,069	6精査・検 証	①安定した基幹系業務システムの稼働が保持されるため には随時新しいシステム及び機器のサイジングや新しい技術 の導入可否判断が必要である。 ②基幹系ネットワークをリプレースするため、情報提供依頼 (RFI)を実施する。	20,001
13	一般	2	1	10	412効率的で健全な 行財政運営の推進	情報セキュリティ強化対策事業	総務課	○	○	①基幹系と情報系に分割しているネットワークのうち、情報 系ネットワークをLGWAN系とインターネット系に分割するこ とで、セキュリティ対策を強化する。 ②平成28年度で終了のため、無し。	0	69,552	1終了	①自治体情報セキュリティクラウドへの接続を除き事業が終 了し、運用の段階に入ったため。 ②平成28年度終了のため、無し。	0